



サッカーによるいばらき震災復興事業

“サッカーのチカラ”でいばらきの元気を回復！

(東日本大震災復興基金活用事業)

事業目的

茨城県には、鹿島アントラーズと水戸ホーリーホックという2つのJリーグチームがあります。さらに、県内には神栖市・ひたちなか市をはじめとしてサッカー合宿や大会誘致に適したグラウンドなどの施設要件を備えた地域が複数あります。茨城県では、改めて本県が誇るサッカー資源やサッカーが持つ力に着目し、東日本大震災で被災した子どもたちの夢づくりや風評被害により減少している来県者対策にその力を活用することにより、県民・地域・本県サッカー界の元気に繋がります。

【主催】

茨城県

【委託団体（事業実施団体）】

(財)茨城県サッカー協会

事業内容

【今回の募集事業】



県内出身等プロサッカー選手によるサッカー教室の開催

【概要】

水戸ホーリーホックや鹿島アントラーズに所属する県内出身選手等によるサッカー教室の開催

【回数】

全6回

【対象】

県内全域のサッカー少年団・市町村などの団体

【募集方法】

(財)茨城県サッカー協会が各市サッカー協会等を通じて募集予定。



県内被災市町村の子どもたちをJリーグホームゲームへ招待

【概要】

水戸ホーリーホックや鹿島アントラーズのホームゲームへの招待
(チケット代・輸送バス代等は県が負担)

【対象試合】

11/6 (日) ケーズデンキスタジアム水戸
水戸ホーリーホック vs ギラヴァンツ北九州
11/20 (日) ケーズデンキスタジアム水戸
水戸ホーリーホック vs 栃木SC
11/26 (日) 県立カシマサッカースタジアム
鹿島アントラーズ vs 清水エスパルス

【対象】

県内全域の小中学校

【募集方法】

(財)茨城県サッカー協会が県内市町村教育委員会を通じて募集。



「サッカー合宿先進地いばらき」プロモーションの推進

【概要】

本県へのサッカー合宿やサッカー大会誘致のプロモーション活動に必要な、県内全域のサッカー関連施設・宿泊施設・派遣可能な指導員・審判員等の調査やそのデータベース化を図る。

【調査等項目】

- ・サッカー・フットサル場の基本情報
- ・合宿所・合宿受入可能な宿泊施設
- ・派遣可能な指導員・審判員
- ・近隣観光地等の情報 など

【データベースの公開・活用】

- ・県や県サッカー協会HP等での公開
- ・首都圏・就航先などへのPR 等